

本機をお使いのお客様へ

LS50H/34DV2 [型番:PC-LS50H34DV2] LS50H/34DV29 [型番:PC-LS50H34DV29]
LS50H/34DW2 [型番:PC-LS50H34DW2] LS50H/34DW29 [型番:PC-LS50H34DW29]

このたびは本機をお買い求めいただき、ありがとうございます。本機をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。

型名とモデルについて

添付のマニュアルには本機の型名が記載されておりません。添付のマニュアルでの本機の「表記の区分」は以下のようになりますので、添付のマニュアルをご覧になる場合は、以下の表もあわせてお読みください。

型名	表記の区分					
	モデル区分	添付アプリケーション	音声認識アプリケーション	CD-ROM・CD-R/RW・DVD-ROM	通信機能※	ディスプレイ
LS50H/34DV2 LS50H/34DV29	LaVie S	Office 2000 モデル	—	DVD-ROM モデル	—	14.1型 モデル
LS50H/34DW2 LS50H/34DW29					ワイヤレスイン ターネットモデル	

※内蔵モデム以外の通信機能

また、添付品の中には本機の型名・型番が記載されていない場合があります。あらかじめご了承ください。

技術基準等適合認定について

このパーソナルコンピュータは、電気通信事業法第50条第1項の規定に基づく技術基準等適合認定を受けています。申請回線と認定番号は次のとおりです。なお、専用回線等との接続は、一般のお客様には行えませんので、必ずご購入元にご相談ください。

対象機種	電話回線
LS50H/34DV2 LS50H/34DV29	A00-0323JP
LS50H/34DW2 LS50H/34DW29	A00-0399JP

別売のTVチューナパックについて

添付の『もっと知りたいパソコン』PART4の「その他の機器を使う」の「マルチベイ」には、LS600Jのみ別売のTVチューナパック(PC-VP-WU07)を使用可能と記載していますが、本機でも使用することができます。TVチューナパックの取り付け方など詳しくは、『もっと知りたいパソコン』やTVチューナパックに添付のマニュアルをご覧ください。



チェック

- ・ 必要がなければ、フロッピーディスクドライブをマルチベイから取り外さないでください。
- ・ 別売のTVチューナパックを使うためには、本機のメモリが128Mバイト以上必要になります。別売の増設RAMボード(64Mバイト)などでメモリを増設してください。

機能仕様について

本機の機能仕様については、添付の『もっと知りたいパソコン』PART7の「機能一覧」の「型名」「型番」「固定ディスクドライブ」を次のように読み替えてください。なお、「型名」「型番」「固定ディスクドライブ」以外は、「LS50H/34DV2、LS50H/34DV29」の場合は「LS50H/34DV、LS50H/34DV9」の項目を、「LS50H/34DW2、LS50H/34DW29」の場合は「LS50H/34DW、LS50H/34DW9」の項目をご覧ください。

型名	LS50H/34DV2 LS50H/34DV29	LS50H/34DW2 LS50H/34DW29
型番	PC-LS50H34DV2 PC-LS50H34DV29	PC-LS50H34DW2 PC-LS50H34DW29
固定ディスクドライブ ^{※1}	約20Gバイト(内蔵) ^{※2}	

※1: 固定ディスク容量は、1Gバイトを10億バイトで計算した場合の数値です。0Sから認識できる容量は、実際の値より少く表示されることがあります。

※2: Windowsのシステムからは、約18.5Gバイトと認識されます。